

学校だより



平成十八年度 九月号
発行京都市立桃陽総合養護学校
平成十八年九月八日

鳥相撲（からすずもう） 九月九日・上賀茂神社
九月九日は、古く重陽（ちようよう）の節句にあたり、上賀茂神社では宮中の年中行事にならって重陽の神事とともに鳥相撲が奉納されます。地取りや「カアカア」と鳥鳴きをする神事の後、まわし姿の氏子の少年たちにより相撲の取組みが行われます。前日（八日）の夜には、内取式が行われます。

8月2日

ワイワイ広場

（桃陽会場）

小学部

本校のワイワイ広場では、教室・体育館、運動場を使い、たくさんのコナーが設けられました。

オープニングの司会進行は、児童生徒会のY君とS君です。各校の代表がそれぞれの学校の紹介してくれました。みんなで歌を歌ったり、踊ったりのオープニングになりました。

そのあと、午前中にはコンサートがありました。アイリッシュバンド「みゅーず」のお二人が、ギターとバイオリンでアイルランド民謡をベースに楽しい演奏してくれました。他校の子ども達も、曲に合わせて一緒にフロアで踊っていました。

午後からはいよいよ各コーナーのオープンです。たくさんの人たちがコーナーに集まりました。本校の子ども達は、各コーナーの係（スライムあそび、くじ引き、キャタピラころがし、めいろ遊び）として短時間でしたがしっかり役割を果たしました。特に、スライムのコーナーは人が大勢集まり、係りの人も大忙しでした。

自分たちで考えて作ったコーナーをたくさんの人に楽しんでもらえたことや他校の仲間と過ごした時間は、とてもいい思い出になりました。



ワイワイ広場 （府立会場）

府立医大病院分教室

八月二日の午前にD3病棟、午後には子6病棟の各プレイルームで「わいわい広場」を行い、分教室に通う友達や病棟内の友達が集まりました。「ストラックアウト」コーナーでは、幼児さんや小学一年生から中学三年生までがそれぞれの距離からのをねらい、鋭い投球目的を射抜き、周りからは拍手が聞かれました。

【金魚すくい】（つくりものの金魚）コーナーでは、すくう紙がやぶれないようにそととバケツに運んだり、何個すくえるかに挑戦したり、嬉しそうに金魚の入った袋を持って次のコーナーへまわったりしていました。【缶バッチ作り】コーナーでは、力いっぱい機械をまわしてまわして：二種類の缶バッチ作りに夢中になりました。スペシャルゲストと共にじやんけんゲームやマジックショーなども楽しみました。「ストラックアウトがおもしろかった」



た！「友達の名も缶バッチ作ってあげたい！」とまだまだ遊びたいようでした。ベッドサイドで各コーナーを楽しんだ友達もいました。それぞれに楽しいひとときを過ごしていた



ら嬉しく思います。

さあ、始めよう

第二赤十字病院分教室

夏季休業が終わり、八月三十日から学校が始まりました。

教室へ一番乗りは中学部三年男子生徒でした。少し日焼けして、元気そうな顔を見

せてくれました。次々に子ども達が登校し、この日は小学部二人、中学部二人の出席でした。

中学部二人は原籍校の夏休みの宿題の残りをしました。「宿題がたくさんあるねん。今日中に数学を終わらせな。」といいながら、ゆつたりと学習していました。

小学部の二人は「夏休みの宿題はもう終わったなあ」といつて、にっこり安心した顔をしていました。その後、五年生は算数で図形の学習や家庭科でなみ縫いの練習などを行いました。二年生は算数で三角形の色板を組むあわせる学習や図工で指人形の色塗り、フィンガーペインティングを楽しみました。



少しずつ生活のリズムを取り戻し、しつかり学習していきたいと思います。また、みんなで合奏、合唱、工作など楽しい取り組みもたくさんしていきたいと思っています。

音楽でタールビズ

京大病院分教室

今年の夏は、ずいぶん暑い夏になりましたが、京大病院分教室には暑さを忘れさせてくれる、さわやかな風が吹いた一日がありました。八月四日金曜日、京大病院内の図書スペース「ほっこり」にて、京大病院と分教室の共催による、アカペラグループ「IN SPI」のコンサートがありました。テレビや雑誌にも出ているグループということで当日は病棟に入院されている患者さんや外来で来られた方、病院の職員の方など、沢山の人が集まりました。「ほっこり」のスペースはたちまちいっぱい、クーラーが全く利いていないような暑さになったのですが、それでも「IN SPI」の方たちが歌いはじめると、その透き通った声とさわやか

で優しいメロディにみんながしつとりと聞き入りました。楽しいお話もあり、元気づける曲を歌って下さったので、分教室の子ども達も聞きにすつかり癒され、暑さも忘れる楽しい時間を過ごすことができました。終わった後にも、分教室にコンサートのちらしを貰いに来られた方が何人もおられたほどです。



夏休み前半はワイワイ広場で合奏練習で、ボランティアの嶺尾さん、東さんよりピアノや楽器を教えていただいたり、後半はボランティアの石澤さんからバイオリン演奏を聞かしていただく時間がありました。そのことで、京大病院分教室の子ども達は、楽器をみんなで演奏する楽しさや音楽による心地よい感覚を実感できたようでした。また、それぞれの課題を一生懸命に勉強している中でも、日頃は別々に学習している小学生と中学生なので、お互いのやつている勉強が気になって、ついつい耳を傾けて聞いてしまつて、笑い合ったりしていました。とっても、穏やかな雰囲気の中、夏休みを過ごした京大病院分教室でした。

夏の思い出

訪問教室

七月に退院した人もあり、訪問教育は小学部七人、中学部二人です。七月二十七

日から夏季休業に入りました。訪問での学習も夏休みにこそできることも取り入れています。八月七日には小学部三人・中学部二人の五人が本校に集まりました。訪問教育の仲間として初めて顔を合わせ、集団活動も行いました。今回は、それぞれの『夏の思い出』を一部紹介したいと思います。

＊七月十三・十四日 若狭自然の家へ行ってきました。(小六・Mくん)

若狭青少年自然の家と言う名のとおりの海もきれいで魚もいっぱいいて、魚釣りでも何種類の魚を見ました。とにかく海がきれいで上から見てても魚が見えており、釣りのと



きに深場に行っても自分の足元に落としたえさを魚が来て食べているのがもぐらなくともわかり、すごく楽しかったです。

*八月三日 わらびもちを作った(小五・Oさん)

はじめはお餅だと思ってたけど、『わらびもち』って聞いて、どうやって作るのかなあと思った。ホップレイトでかきまぜるところがおもしろかった。最初はにごった水みたいだったけど、だんだんとおもちになってきて大変だった。できて食べたらまあよかった。

*八月七日 集団活動に参加して(中学生の人)

「ゲーム」名前集めは、遊びからほかの人の名前が覚えられたからよかった。

「合奏」「木星」の曲の合奏は、みんなでできたから楽しかった。

「宇宙をイメージした絵」描いた絵が、星みたいできれいだった。

*八月八日 初めてのスライム作り(小四・Wくん)

前にスライムを買ったこと

はあるけれど、作ったのは初めてだった。いろいろな色、いろいろなやわらかさのスライムができておもしろかった。冷そう庫で冷やして遊んだよ。

(小4・Tさん)

*八月二十五日 校外活動で海遊館に行ってきました。

小四Tさんと中二Mくんが夏休み最後の行事に参加しました。海遊館では夏の暑さを忘れ、海の生き物たちに出会ってきました。生命の神秘に触れたり、特別展のコーナーでうつとりするほど美しい魚やイソギンチャクを見たりしてきました。

行事活動の夏休み

中学部

スポーツ交歓会(卓球バレーの部)：八月二十三日

左京区にある障害者スポーツセンターで京都市立総合養護学校対抗の試合がありました。選手十一名応援三名で参加しました。開会式には三年のKさんが堂々と選手宣誓を務めました。第一試合は、呉竹総合養護

学校の強いアタックや厳しいブロックにあいフルセットの末、惜敗。第二試合の東総合養護学校との試合は



快勝し、一勝一敗で準優勝となりました。

海遊館：八月二十五日

行きのバスの中では、ビンゴゲームで楽しみながら高速道路を進みました。

水槽の中のかわいいペンギン、勢いよく泳ぐイルカ、悠々自適に泳ぐジンベイザメなどをゆっくり見て回りました。昼食の後は、ほとんどの人が再入場しましたが、のんびり海を眺める人や、広場で行われていたパントマイムを観る人もいて各自、自由な時間が持てました。



その他、ワイワイ広場やプール学習など、充実した夏休みとなりました。

楽しい思い出いっぱい いの夏休み

国立病院分教室

夏の暑さもようやく一段落して、朝夕は、秋の気配が感じられるようになりました。

国立病院分教室では、夏季休業中も、いろいろな取り組みして来ました。

ワイワイ広場では、本校でいろいろな学校の子供たちと交流を深めました。また鈴木さんという方がストーリーテリングに来てくださって、身振り・手振りを交えたり、指人形を使ったりしてお話をして下さいま

した。日常の補習の中では、「卵の形をしたキャンドル作り」をしたり、「ペーパーウエイト作り」では、電子レンジを使って押し花を作り、その花を星やハートの形をした入れものにきれいに並べて、その上にプラスチックボンドをかぶせて、日光にあてて作りました。

国立病院分教室では、小学生も中学生も、アットホームな雰囲気の中で、楽しく学習を続けています。



戦争は怖い、惨い。風化する戦争体験

京都市桃陽病院 院長 中尾安次

八月十五日は終戦記念日です。今年是小泉首相の靖国神社参拝がマスコミの注目をあび、にぎやかに過熱報道されました。太平洋戦争では日本人だけで三百十万人が戦死しました。

私はハワイ真珠湾攻撃の直後に生まれました。終戦は三歳半の時です。

幼いながら、よほど怖かったのでしょうか。戦争の記憶が少しあります。飛行機の爆音が聞こえると、父が大事な書類をいれたトランクを抱え、手づくりの粗末な防空壕に姉と避難したのを覚えています。近くの町で、行がけのついでに米軍機が汽車に爆弾を落としたりすることがあり、大きな爆発音が聞こえ、傍の木にしがみついたのを覚えています。あたりの空気と樹木が振動し、私も震えていました。食べ物が無く、イモとお粥ばかりを食べていました。夜は灯火管制で電灯がつかない。ついても裸電球の周りに黒い笠をかぶせて灯りがもれないようにしていました。暗い、暗い。

私の生まれは紀伊半島の南端です。一番強烈に覚えているのは、黒潮洗う七里御浜の白砂海岸に国防婦人会の母親達が防空頭巾をかぶり、竹やりで案山子を突撃する訓練をしていたことです。私の母も参加。米軍の上陸を阻止する訓練です。担架で倒れた負傷者を運ぶ練習もしていました。

ある日、B29が超高空を飛んでいました。ゆうゆうと飛行機雲をひきながら、わがもの顔に飛びます。恐れと憧れの情景です。キラキラと光りながら何かが落下します。初めは爆弾かと恐れましたが、後でわかったのは缶詰めの空き缶をパイロットが投げ捨てていたのです。当時は田舎では缶詰めを見たことがなかったのです。

戦後は教科書も無く、近所の年上の子どものおさがりの古い教科書をもらっても、紙はぼろぼろです。それでも有難く勉強しました。その頃塩味付けパンを初めて食べて美味しさにびっくり。

焦土と化した日本の復興のために国民が一丸となって働きました。原爆の慰霊碑に「過ちは二度と繰り返しません」と刻みました。世界に一つしかない平和憲法を制定しました。

第九条「戦争の放棄」は国民の誇りでした。大学時代は出陣学徒の手紙「きけわたつみの声」を読み、涙を流しました。広島、長崎の原爆資料館も涙が出ました。

戦後六十一一年が経ちました。戦争は忘れられようとしています。日本は見事に復興、繁栄し、日本人の心も大きく変わりました。私の心も変わりました。自衛隊は強力となり、イラクの復興にと海外へ出かけました。北朝鮮がミサイル「テポドン2」を発射、私も日本を守るにはミサイル防衛システムが必要と考えるようになりました。

しかし我が心の節操のなさに驚きもします。戦争の容認へとそそりとし歩を踏み出してしまったのでしょうか。日本の未来に「危うさ」も感じます。またしても繰り返す歴史の過ちでしょうか。人間は「愚か」とつくづく思います。

9月行事予定

		本 校	訪問教育	国立分教室	京大分教室	医大分教室	二赤分教室
4	月	保健週間・夜間学習会					
5	火			校外学習			
6	水	児童生徒会運営委員会		課外学習	課外学習	課外学習	課外学習
7	木	夜間学習会					
8	金	プール学習終了					
11	月	夜間学習会					
13	水	児童生徒会運営委員会		課外学習	課外学習	課外学習	るんるんタイム
14	木	夜間学習会					
18	月	敬老の日(祝日)	敬老の日(祝)	敬老の日(祝)	敬老の日(祝)	敬老の日(祝)	敬老の日(祝)
20	水	参観・懇談(家庭教育学級)		課外学習	課外学習	課外学習	課外学習
21	木	夜間学習会					
25	月	夜間学習会					
27	水	児童生徒会運営委員会		課外学習	課外学習	課外学習	課外学習

10月行事予定

		本 校	訪問教育	国立分教室	京大分教室	医大分教室	二赤分教室
3	火	個別懇談会(希望者)					
4	水	児童生徒運営委員会 個別懇談会(希望者)					
5	木	夜間学習(開校式)					
6	金	前期終業式(5校時)学活(6校時)課外なし	前期終業式				
9	月	体育の日					
10	火	後期始業式、大掃除(1校時後半)学活(2校時)	後期始業式				
11	水	児童生徒運営委員会					
12	木	夜間学習(開校式)					
17	火	総P15周年記念式典		校外学習(いもほり)			
18	水			課外学習	課外学習	運動会(D3)	課外学習
19	木					運動会(子6)	
25	水			課外学習	課外学習	課外学習	課外学習
26	木	学校発表会予行練習					
27	金	学習発表会準備					
28	土	学習発表会					
30	月	代休日					